

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 青山学院

(2) 大学名

青山学院大学

(3) 大学の位置

〒252-5258
神奈川県相模原市中央区淵野辺五丁目10番1号
(〒150-8366)
(東京都渋谷区渋谷四丁目4番25号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(アンドウ コウシロウ) 安藤 孝四郎 (平成24年4月)	(ホッタ ノブミツ) 堀田 宣彌 (平成27年11月)	理事長任期満了のため 平成27年11月25日変更 (28)
学長	(センバ ケンイチ) 仙波 憲一 (平成23年12月)	(ミキ ヨシカズ) 三木 義一 (平成27年12月)	学長任期満了のため 平成27年12月16日変更 (28)
学部長	(ヒラサワ ノリオ) 平澤 典男 (平成27年4月)		
学科長等	(コウチ シゲル) 幸地 茂 (平成27年4月)	(ハヤシ タクヤ) 林 拓也 (平成28年4月) (マスマト キヨシ) 升本 潔 (平成29年4月)	健康上の理由により 平成28年4月1日変更 (28) 学科長任期満了のため 平成29年4月1日変更 (29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地球社会共生学部 地球社会共生学科 学士(学術)	社会学・社会福祉学関係 経済学関係 法学関係	4年	190人	-年次人	760人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	190 (-) [-]	-	190 (-) [-]	-	190 (-) [-]	-	190 (-) [-]	-	1.09倍	
志願者数	3033 (-) [-]	- (-) [-]	1716 (-) [1]	- (-) [-]	3339 (-) [1]	- (-) [-]	2336 (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	2640 (-) [-]	- (-) [-]	1539 (-) [1]	- (-) [-]	2993 (-) [1]	- (-) [-]	2070 (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	460 (-) [-]	- (-) [-]	486 (-) [1]	- (-) [-]	350 (-) [1]	- (-) [-]	290 (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	225 (-) [-]	- (-) [-]	246 (-) [1]	- (-) [-]	175 (-) [1]	- (-) [-]	187 (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.18		1.29		0.92		0.98			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	225 [-] (-)	- [-] (-)	256 [1] (10)	- [-] (-)	184 [1] (9)	- [-] (-)	196 [-] (9)	- [-] (-)		
2年次	/		214 [-] (-)	- [-] (-)	239 [1] (4)	- [-] (-)	172 [1] (4)	- [-] (-)		
3年次			/		/		211 [-] (-)	- [-] (-)	232 [1] (1)	- [-] (-)
4年次							/		/	
計			225 [-] (-)	470 [1] (10)	634 [2] (13)	809 [2] (14)				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	225 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	他大学への入学
平成28年度	470 人	11 人	平成27年度	7 人	0 人	他大学への入学(2人)、進路変更(2人)、他大学受験(1人)、修学の意志なし(1人)、一身上の都合(1人)
			平成28年度	4 人	0 人	他大学への入学(2人)、他大学受験(2人)
平成29年度	634 人	11 人	平成27年度	2 人	0 人	留学のため(1人)、進路変更(1人)
			平成28年度	4 人	0 人	他大学への入学(2人)、進路変更(1人)、家庭の都合(1人)
			平成29年度	5 人	0 人	転学部(2人)、他大学への入学(2人)、就職のため(1人)
平成30年度	809 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	2138 人	23 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{225} = \boxed{0.44} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{470} = \boxed{2.34} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{634} = \boxed{1.73} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{809} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。